

夢を追う卒業生 その11 平成30年10月3日

音楽教員をめざして

◇今回は、市岡菜々美さん（岐阜聖徳学園大学教育学部音楽専修）のレポートです！

こんにちは。29年度関高校卒業生の市岡菜々美です。現在は教育大学で音楽教員になるための勉強をしています。大学では、高校とは違った良さや楽しさがたくさんあるので紹介します。辛い受験期ではあると思いますが、少しでも皆様の励みになれたらうれしいです。

大学と高校との大きな違いは自分の好きなことをどんどん追及して勉強できることです。私は音楽教師になるために音楽の専門知識や実技レッスン、教育者になるための知識などを主に勉強しています。教育大学は、音楽大学とは違い、音楽以外の5教科に触れたり、実習などを通してより夢に近づける環境があります。自分のなりたいものや、関心のあることが目の前にある環境なので、より意欲的に取り組む事が出来ます。



(学外研修)

学ぶこと以外にも大学生活には楽しさが溢れています。大学では割と時間に余裕があるので、空いた時間には友達と食べることを楽しんだり、遊びに行ったりしています。もちろん趣味にかける時間も多くなります！また、夏休みも長いので、頑張ってバイトをすれば、ちょっと贅沢ができます【笑】

私は家でじっとしていることが苦手なので、空いた時間をフル活用して今の人生を思いっきり楽しむことができています。刺激的なものに触れ、いろんな人に出会うことで、自分の世界を広げることが出来ますよ。

私も受験期には、塾や図書館に引きこもる生活で早く抜け出したいとばかり考えていましたが、今になってみるとそんな生活があったからこそ、今の生活をより楽しむことが出来ていると感じています。

大学に通わせてもらえることに感謝してこれからも頑張っていこうと思っています。皆さんも最後まで自分の力と根気を信じ、頑張ってください。これからの皆さんに幸せで満足できる毎日が訪れることを心よりお祈りしています。

(左：学食 右：サークル BBQ)

